

MESSAGE

病院長のご挨拶

CONTENTS [目次]

・安全安心な手術を受けて頂くために ~当院手術室のご紹介~

INFORMATION [インフォメーション]
新任医師紹介



| 表紙 | すずかけセントラル病院 手術室スタッフ

特集

SPECIAL ISSUE

安全安心な手術を受けて頂くために ~当院手術室のご紹介~

新任医師紹介

泌尿器科

小野 幸矢
ONO YUKIYA



10月から消化器内科にて勤務させていただいております。専門は肝臓ですが、消化器全般幅広く診察してきた経験や培ってきたものを活かし、皆様のお役に立てるよう尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

正面玄関でのお願い

感染予防のため正面玄関からの入館時は、サーモグラフィによる体温の測定と、手指のアルコール消毒をお願いしています。また、入館される時は「入口専用」、お帰りの際は「出口専用」のドアからとなります。お手数ですがご協力よろしくお願いいたします。



休日当番医のお知らせ

2/23(火・祝)は
休日当番医となっています。
詳細は新聞等でご確認ください。

バス停のご案内

当院へバスでお越しの方は、最寄りの「すずかけセントラル病院」または「田尻橋北」のバス停からが便利です。病院へは、歩行者用の出入り口をご利用ください。



バス時刻表

「小沢渡」方面行き

1 すずかけセントラル病院 ⇒ 柏原西		2 田尻橋北 ⇒ 柏原西	
月～金	土・日祝	月～金	土・日祝
6時	[50]	6時	[50] [58]
7時		7時	[31] [46] [42]
8時	[26]	8時	[24] [21]
9時	[08]*	9時	[06] [04]*
10時	[08]*	10時	[06] [05]*
11時	[08]*	11時	[06] [05]*
12時	[08]*	12時	[06] [05]*
13時	[08]*	13時	[06] [05]*
14時		14時	[05] [05]*
15時		15時	[05] [05]*
16時		16時	[05] [44] [05] [54]
17時		17時	[25] [55] [54]
18時		18時	[35] [53]

「浜松駅」方面行き

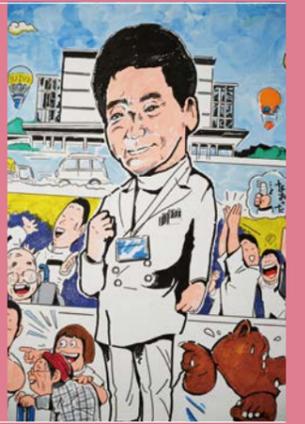
1 すずかけセントラル病院 ⇒ 浜松駅		2 田尻橋北 ⇒ 浜松駅	
月～金	土・日祝	月～金	土・日祝
6時		6時	[11] [27]
7時		7時	[07] [26] [47] [07] [39]
8時		8時	[09] [29] [19] [58]
9時		9時	[05] [53] [53]
10時	[46]	10時	[46] [46]
11時	[46]	11時	[48] [46]
12時	[46]	12時	[48] [46]
13時	[46]	13時	[48] [46]
14時	[46]	14時	[48] [46]
15時	[46]	15時	[48] [46]
16時		16時	[27] [57] [56]
17時		17時	[48] [34]
18時		18時	[36] [34]

す：すずかけセントラル病院経由 水：浜松市総合水泳場行き
[]内は超低床ノンステップ「オムニバス」運行予定(車両整備等により「オムニバス」で運行されない場合があります。)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染拡大で、皆様の生活も一変したかと思えます。私も家と病院の往復のみでストレスが溜まる一方です。早くこの感染症が終息し日常が取り戻せることを願っています。





病院長のご挨拶

MESSAGE

新年明けましておめでとうございます。昨年は、世界中がコロナウィルスの脅威を思い知らされた年となりました。今年は世界中の誰もが、ウイルスを克服する年となるよう願っていることと思います。そのためには、人口の6割がワクチンを接種し、抗体(免疫力)を持つ必要があるとされています。しかし実現するには、まだまだ時間がかかるでしょう。幸いにしてコロナウィルスは空気感染でなく飛沫感染のため、「3密を避け、人との距離(1.5m以上)、人との接触(15分以内)」の防御策で感染予防は可能と言われています。

当院では「玄関での体温チェック」、「院内マスク着用」そして「面会禁止」など、ご不自由をお掛けしておりますが、本年もこれらの感染防止対策は継続して参ります。ご理解とご協力をお願い致します。

また、先進医療の導入では、内視鏡による医療を行うため、医師および医療設備の充実を図りましたので、ご案内いたします。

- ① ホルミニウムレーザーを使った前立腺核出手術および尿路結石碎石術
- ② 胃、大腸内視鏡検査による消化器疾患の健診および診断と治療
- ③ 内視鏡を用いた脊椎ヘルニア、脊柱管狭窄手術治療

いずれも身体への影響が少なく、正確で安全性の高い医療です。関心のある方や、治療を希望される方は、お問い合わせください。

私たちは、地域の皆様に「すずかけの木陰のように、やさしさと思いやりにあふれた医療の提供」をモットーに、日々努めております。自宅あるいは施設にて療養生活をされている高齢者で、肺炎や尿路感染症などの合併症や、筋力・運動機能の低下等でお悩みの方には、治療あるいはリハビリ訓練の入院を勧めております。地域包括医療の一翼を担うためにも、地域に根ざした信頼される病院となるよう努力して参ります。本年も皆様にとって良い年であることをお祈り申し上げます。

すずかけセントラル病院 病院長 横山 徹夫

特集

SPECIAL ISSUE

安全安心な手術を受けて頂くために〜当院手術室のご紹介〜

筆者

すずかけセントラル病院
麻酔科医長
佐藤 恒久



全身麻酔って何でしょう？

寝て起きたら手術が終わっていた、という感想が多いのですが、そこには手術室スタッフの尽力が隠されているのです。今回は、全身麻酔で手術を受けられる方を例にとってみましょう。



全身麻酔について

術前訪問

入院したそのときから、麻酔は始まっています。まずは麻酔科医または手術室スタッフがお部屋にお伺いし、現在の体調、これまでのご病気(既往歴)、お体で気になっている場所を確認します。全身麻酔では、寝ている間に口から呼吸をする器具を装着しますので、口の開き具合を拝見します。また、グラグラしている歯が手術中に抜けることを予防するため、当院歯科の先生による歯のチェックがございます。

手術については様々なご不安をお持ちだと思いますので、分からないことは遠慮なくおたずねください。

手術当日

当日は飲食の制限があります。おなかがいっぱいの状態で手術を受けてしまうと、知らない間に中のものが戻ってきてしまう場合があります。これが肺に入ると肺炎になってしまいますので、おなかを空にする必要があるのです。制限の時間などは患者さんによって異なりますので、その都度ご説明いたします。

手術室にて

お時間になりましたら、スタッフが手術室へご案内します。手術室は3Fの奥にありますので、3A病棟、3B病棟に入院されている方はエレベーターを使わずにそのままお越し頂けます。手術室の入口でお名の確認を致します。確認が済みましたら手術ベッドへご案内しますので、まずは仰向けに寝て頂きます。心電図や血圧計などの機械を装着したら、準備完了です。

全身麻酔は点滴にお薬を混ぜることで始めていきます。おおよそ三〇秒〜一分程度で寝てしまいます。

寝た後には、ご自分で息が出来ないくらい深い眠りになりますので、人工呼吸器をつけます。人工呼吸器の管を喉の奥まで入れますが、このときには眠ったままの状態です。安心してください。その他、必要な処置を行った後で手術を開始致します。手術中は眠るためのお薬を流し続けますので、眠ったままになります。

手術が終了したら、眠るためのお薬を止めますので、だんだん目が覚めてきます。目が覚めてご自分で息が出来ることが確認できたら、人工呼吸器の管を抜いて、病棟に帰ります。

Q & A

Q 手術前はなぜ禁煙をするのでしょうか？

A たばこを吸っていると、喉に炎症が起きます。全身麻酔では喉の奥に人工呼吸の管を入れますので、直前までたばこを吸った状態で全身麻酔を受けると、炎症している喉に管が入ることになります。そうすると喉がパンパンに腫れてしまいますので、術後に喉の痛みがひどくなったり、最悪の場合には窒息することがあります。手術の前は二週間以上の禁煙をお願いします。

Q 手術のあとは痛いのでしょうか？

A 手術の後に使ったための痛み止めをご用意しています。ただし、全く痛みがないくらいに使ってしまうと、再び眠ってしまう可能性がありますので、痛みを減らすためのお薬とお考えください。つらい場合には決まった範囲内で痛み止めを増やすことも出来ますので、看護師にお問い合わせてください。



二〇二〇年七月に赴任しました佐藤恒久と申します。当院麻酔科は二〇一五年四月に佐藤重仁 浜松医科大学名誉教授により開設されました。当時から「最先端の安全な麻酔を、地域の皆様」をモットーに掲げ、大病院と遜色ない麻酔診療を行ってまいりました。その精神は現在でも引き継がれています。浜松医科大学との連携のもと、今後よりよい麻酔診療を提供してまいります。

- VOICE -

